



フェロー 安部 浩司 あべこうじさん

我々はまだまだやれる。希望ある明日に向かって、
UBEを活力ある風土に変革させたい

た先輩を恨みましたが、現在の基盤になっていきます」

入社五年目、『LBプロジェクト』の発足と共にメンバーへ。「用意されたのは粗末な離れ

術となった。「十数年を経て、ようやくここで来たという思いです」

二〇〇八年には突如、BU長に。「リーマン・ショック後、世界経済が大失速する中で、事業運営に苦労しましたが、人脈づくりと、外から開発を見られたことが財産になりました」

その後、先端エナジーマテリアル開発センターの新センター長として、電池材料の車載・産業用途の開発を推進。「率先垂範、若手の心の支柱を目指して、苦業を共にしています。褒めることも大切ですが、時には心を鬼にして厳しいことも言わないといけません。しかし、どんな指導より優れた若手の成長剤は『社外との競争』です。実践を通じて当事者意識が芽生えれば、止めると言ったって止めない。そうしなければしめたものです」

四月からはフェローとして、「開発にとつて大切なことは、高価な最新設備よりも、熟練した良い個人が揃っていること。歴史を有する事業には必ず良い個人が育っており、明日がある。競争は厳しさを増しているが我々はまだまだやれる、希望ある明日に向かって、UBEを活力ある風土に変革させたい」と、バイタリティーが漲っている。

「修士時代、大学の先輩であるUBEのリクルーターが来て、採用活動の遅れを取り戻そうと、研究室全員に寿司と酒を大盤振る舞いしたものの、予算オーバーになって私が立て替えることに。その後電話があつて『会社に顔向けできないので、UBEに入社してくれ』と誘われたんです」と振り返る安部さん。

大学での専攻は有機合成だったが、入社後担当したのは畑違いの固体触媒研究だった。「表面解析や計算科学ばかり。UBEに誘っ

の小屋。実験台も分析装置もコピー機もトイレもない。コンクリむき出しの床に流しがあるだけ。ショックを受けました」。ポケベルが全盛だった当時、リチウムイオン電池の研究の花形は正極や負極で、電解液は注目されず、当プロジェクトも正極の開発が目的だった。「ある時、病院で見た点滴に『電解液』とあり、それに薬効成分を入れて治療する……。その時、ビビッと来ました」。電解液はビュアなのが常識で、安部さんが発想した添加剤を入れて性能を高める『機能的電解液』は電池メーカーに説明しても相手にされなかった。しかし、安部さんの熱意にほだされて、「そこまで言うなら」と一社がサンプル評価した結果、プロジェクト発足から一年半、即採用が決定。「ドラム缶が初出荷された時の感動は忘れられません」。後に、電気化学会棚橋賞、日本化学工業協会技術総合賞などを受賞し、今では世の中のリチウムイオン電池の中核技



LBプロジェクト発足1年後の新年会にて。後列左から2番目が安部さん。中央は当時の中村取締役（宇部研究所長）

略歴

1991年4月 入社。研究開発本部 宇部研究所 有機合成研究部

DMC (Dimethyl Carbonate : 電解液の溶媒のひとつ) の触媒開発。「門外漢で配属され、不本意でしたが、後の電池材料の開発に活かされることになる。予想だにしていませんでした」
1996年3月 LB (リチウムバッテリー) プロジェクトに参画

通常の研究をこなしつつ、電解液のアングラ研究に没頭。「当時の部長が自由にやらせてくれたのが良かったですね」

1999年4月 化成品・樹脂セグメント開発部 ケミカル開発G エレケミT

2002年4月 化成品・樹脂セグメント 機能品技術開発部 エレケミ開発G リーダー

2008年4月 機能品・ファインカンパニー 機能品技術開発部 副部長

2008年10月 機能品・ファインカンパニー 機能材第一BU長

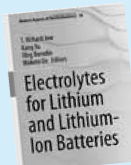
「就任は青天の霹靂でした」。リーマン・ショック後の景気減速で需要が急落する中、新たに車載用に活路を見出す

2011年2月 化学生産・技術本部 先端エナジーマテリアル開発センター長

自ら命名した新たな開発センター長に

2014年4月 フェローに就任

今年5月、電解液に関する初の専門書『Electrolytes for Lithium and Lithium-ion Batteries』が発行。安部さんは第3章を執筆



仕事をする上で大事なこと

最後は勝つ 負け癖がつくと、反省することに慣れてしまい、悔しさも熱意も失われてしまう。勝って学べる方が栄養が満ち溢れており、100%以上の実力が発揮できる。

パーソナルデータ

出身地 広島県呉市 / 趣味 釣り (下関の海釣り公園に夢中。必ず釣れるので成功体験を味わえる)、ゴルフ (下手……) / 特技 広島風お好み焼きづくり / 家族構成 妻、息子 / 今一番行ってみたいところ 客船での世界一周 / 自分を動物に例えると カメ (地道に一步一步コツコツと。止まるとゼロになってしまう。R&Dには大切なこと) / 気分転換 広島カープの応援 (観戦中、いつのまにか自分が監督になって采配している)